

平成27年度入試【推薦入試Ⅰ】

【小論文】

(法文学部 言語文化学科)

注 意

- 1 問題紙は指示があるまで開いてはいけない。
- 2 問題紙は4ページである。解答用紙は2枚、下書き用紙は2枚である。
指示があってから確認し、解答用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- 3 答えはすべて解答用紙の所定のところへ記入すること。
- 4 解答用紙は持ち帰ってはいけない。
- 5 試験終了後、問題紙、下書き用紙は持ち帰ること。

1 次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(青木保『異文化理解』による。一部改変)

- 問1 下線部①「国際化」と②「グローバルゼーション」の違いについて、本文に即して説明しなさい。
- 問2 下線部③について、筆者はその理由をどのように考えているのか、本文に即して2つの側面から説明しなさい。

2 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(平田オリザ『わかりあえないことから——コミュニケーション能力とは何か』による。一部改変)

問1 下線①を、日本語に訳しなさい。

問2 ここでは、下線②に続く筆者の「二つの言葉の定義」を省略している。本文の内容をふまえ、「会話」「対話」それぞれについて、定義しなさい。

問3 筆者は「対話」がどのようにして生まれると考えているのか、本文の内容をふまえて説明しなさい。